富士市立中央病院
病院だより
第 23 号
発行：平成26年1月20日
〒417-8567 富士市高島町50
電話：0545-52-1131 FAX：0545-51-7077
E-mail：byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp
http://www.city.fuji.shizuoka.jp/~byoin/
お問い合わせ：病院経営課（内線2221・2222）
Fuji City General Hospital

気分はブラック・ジャック!? みんなで外科手術体験!
～「ブラック・ジャック セミナー」2013を開催～

平成25年12月7日（土）、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社と共催で、富士市内中学生を対象に「ブラック・ジャック セミナー」2013を開催しました。

中学生36名とその保護者の皆さまがご参加され、救命救急、手術縫合、超音波メス、内視鏡トレーニング、内視鏡シミュレーター、自動吻合器・縫合器の操作など、様々な体験をしていただきました。

このセミナーで医師の仕事に触れた経験を通じ、一人でも多くの生徒が将来の富士市の地域医療を担う医師を志してくれることを期待しています。

超音波メス体験

超音波メスとは、メスの先端を超音波で振動させることで出血を抑えることが可能な最先端機器です。鶏肉に書かれたマークをがんに見立て、超音波メスを用いて患部を切り除きました。初めてメスを手に持ち、緊張しながらも慎重に操作していました。

内視鏡シミュレーター体験

内視鏡外科手術の訓練用シミュレーターを使用し、腹腔鏡下胆のう摘出手術を体験しました。解剖の様子がリアルに画面に表示され、本当に手術を行っているかのような感覚を味わうことができたようです。

手術縫合体験

人工皮膚を用いた縫合体験です。皮膚を縫ったり糸を結んだりと、とても細かい作業に悪戦苦闘しながらも、人工皮膚の傷口を縫い合わせていきました。

祝 富士山 世界文化遺産 富士市

撮影時間の短縮や自由度の向上を実現 ～FPD搭載型ポータブル撮影装置の導入～

ワイヤレスのフラットパネルディテクター（FPD）搭載型のポータブル撮影装置を導入しました。ポータブル撮影装置とは、移動式のレントゲン撮影装置のことで、病室での撮影が可能なため、手術直後などで移動が難しい患者さんのレントゲン撮影時に使用する装置です。

以前の装置では、撮影してから画像が出来上がるまでかなりの時間がかかりましたが、この装置は撮影後に短時間で画像が確認できます。また、撮影時の位置合わせなどの自由度が高く、様々な撮影に対応することが可能になり、通常の撮影のみならず緊急時や災害時にも活躍することが期待されます。

さらに、以前の装置に比べ少ないX線量で撮影ができるため、被ばく線量を低減することができ、患者さんだけでなく周囲の方にも配慮した優しい医療機器であると言えます。

FPD搭載型ポータブル撮影装置

しみ・あざに関するお悩みはありませんか？ ～レーザー治療を再開しました～

昨年11月から形成外科・皮膚科にてレーザー治療を再開しました。レーザー治療は、しみ・あざなどの皮膚症状を対象に行う治療です。

レーザー治療を希望する患者さんは、まず形成外科・皮膚科のどちらかを受診していただき、レーザー治療が適切かどうかを医師が判断します。レーザー治療が適切と判断された場合は、外来にて診療日のご予約をしていただきます。

なお、治療目的によって、保険適用ではなく自費診療となることがあります。自費診療の場合、初診日より自費扱いとなりますのでご了承ください。

ご不明な点は、形成外科外来にお問い合わせください。

お問い合わせ	形成外科外来（内線2188）

■レーザー治療外来の診療案内

診　療　日	診　療　時　間	予約枠数
毎週金曜日	14:30～15:00	2人（形成外科）
	15:00～15:30	2人（形成外科）
	15:30～	3人（皮　膚　科）

※予約制となっておりますのでご了承ください。

ストーマ・褥瘡（じょくそう）・排泄等でお困りの方へ ～ストーマ外来からのお知らせ～

ストーマ外来では、ストーマ（人工肛門・人工膀胱）や褥瘡（じょくそう）（床ずれ）、創傷、排泄などでお困りの患者さんに皮膚・排泄ケア認定看護師が丁寧に対応しています。

ストーマ外来は、担当医師の受診日に合わせて個別に予約をとり、個室でゆっくり相談をお受けできるようにしていますので、前日までにご予約ください。受診日以外で希望される場合は、各科にご相談ください。他院の患者さんが受診を希望される場合は、紹介状の持参をお願いします。

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

お問い合わせ	皮膚・排泄ケア認定看護師 若林久美子（内線2708）

富士市立中央病院外来担当医表

平成26年1月1日現在

診療科 《部長名》		月	火	水	木	金	備考
内科	初診	山城	比企	宇田川	瀧	中野	
		勝俣	上田	五味	春原	金井	
(代謝一般内科)《藤井常宏》		藤井		谷口	藤井	山城	水曜の谷口医師は、午後予約のみ
		比企	瀧	比企	高橋/比企	比企	木曜の高橋医師は午前、比企医師は午後
(呼吸器内科)《木村哲夫》		木村	木村	木村	木村	渡辺	
(腎臓内科)《笠井健司》		宇田川	笠井	高橋	宇田川	笠井	
(消化器内科)《鳥巣勇一》		梶原	堀内	鳥巣	中野	鳥巣	
(神経内科)《森田昌代》		森田	森田	森田	森田		《神経内科初診は完全紹介状制》
		河野					月曜の河野医師は午後2時～4時
循環器科	初診	阪本	阪本		阿部	銭谷/富永	金曜の銭谷医師は奇数週、富永医師は偶数週
(循環器内科)《三川秀文》		阿部	三川	三川	三川	三川	火曜の初診受付は、午前10時まで
					富永	阪本	
(心臓血管外科)《田中　圭》		田中	橋本				火曜の橋本医師は第1･3週のみ
小児科《瀬川孝昭》		千葉	千葉	千葉	千葉	千葉	
		瀬川	瀬川	瀬川		瀬川	
		秋山		秋山	秋山	秋山	
外科《梶本徹也》	初診	武田	北村	兼平	入村	谷島	初診担当医師は変更する事があります
		谷島	兼平	梶本	梶本	良元	
		入村	道躰	武田	北村	道躰	※は下肢静脈瘤･ヘルニア外来(午後のみ)
		市原/今泉	良元	柏木	谷島	柏木	月曜の奇数週は市原医師、偶数週は今泉医師
		(交替制)※			森川		木曜の森川医師は、偶数週の午後2時～4時
(乳腺疾患) 女性専用の外来		梶本					診察は午前9時～12時、午後1時～2時半
整形外科《田邊登崇》		田邊	永井		永井	加藤	《初診は完全紹介状制》
			坂本		坂本		水曜は初診のみ(紹介状制)
		中島	加藤	(交替制)	田邊	中島	水曜の初診受付は、午前8時半～午前10時
脳神経外科《諸岡　暁》			中村		武井		水曜は初診のみ
		野田	諸岡	(交替制)	野田	諸岡	火曜の諸岡医師、木曜の野田医師は再診のみ
形成外科《平川正彦》		平川	森山	平川	(休診)	森山	
泌尿器科《後藤博一》		後藤	鈴木	後藤	鈴木	後藤	
		小野寺				大林	
(排尿障害) 女性専用の外来				平本			診察は午後1時半～3時
産婦人科《窪田尚弘》	初診	窪田	伊藤	鈴木	小田	矢田	《婦人科初診は完全紹介状制》
		矢田	小田	伊藤	窪田	鈴木	←婦人科再診
		小田	矢田	窪田	鈴木	伊藤	←妊婦健診
(不妊症)(婦人科疾患) 女性専用の外来		鈴木	窪田	鈴木	鈴木	窪田	←不妊症外来 診察は午前8時半～9時半
			廣中			金山/長橋	←婦人科 診察は午後1時半～2時半
眼科《藤谷暢子》		藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	水曜は紹介状初診及び予約のみ
		杉山	杉山		杉山	杉山	
耳鼻咽喉科《重田泰史》		宇野	(交替制)	(交替制)	宇野	(交替制)	金曜は初診のみ
		森本	重田	森本	重田		
皮膚科《津嶋友央》		津嶋	津嶋	津嶋/栗原	津嶋	津嶋	水曜の津嶋医師は奇数週、栗原医師は偶数週
		栗原	栗原		栗原	栗原	
放射線科		成尾	道本/東條	渡嘉敷/大木	竹永/崎元	成田/五味	←診断外来《初診は完全紹介状制》
				野中		小宮山	←治療外来
		松井	松井	松井	松井	松井	
歯科口腔外科《勝山直彦》		勝山	勝山	勝山	勝山	勝山	
		井出	井出	井出	井出	井出	
		近藤	近藤	近藤	近藤	近藤	
			小林/阿部		北/須田		

※都合により、内容が変更になることがあります。
※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

●医師の人事異動について

退任日:平成25年12月31日 就任日:平成26年1月1日

診療科	退任医師名	就任医師名	診療科	退任医師名	就任医師名
外科	石山(イシヤマ) 守(マモル)		脳神経外科	秋山(アキヤマ) 雅彦(マサヒコ)	
整形外科	土田(ツチダ) 茂樹(シゲキ)	中島(ナカジマ) 由晴(ヨシハル)	放射線科	竹永(タケナガ) 晋介(シンスケ)	松井(マツイ) 洋(ヨウ)

各科紹介 ～歯科口腔外科～

“健康”は“健口”から！

歯科口腔外科スタッフは、常勤医師3名、非常勤医師6名、臨床研修医1名、看護師1名、歯科衛生士4名、歯科技工士（非常勤）1名、医療補助員1名で構成されています。

診療内容は、困難な抜歯やあごの骨折、腫瘍（できもの）、顎（がく）変形症（あごの奇形・変形）、嚢胞（のう）（袋を作るもの）、炎症（はれもの）、顎（がく）関節症、粘膜疾患（歯肉や舌、頬）、口腔心身症、有病者や障害者の歯科治療、口腔ケア等多岐にわたっています。

口の中に病気が出来ると、口腔機能、すなわち食物の摂食・咀嚼（そしゃく）・嚥下（えんげ）、消化、発音、言語機能が障害されます。健康の保持増進に口の中の病気の予防や治療が大切であります。

健康を守るため　私たちは「“健康”は“健口”から!」をモットーに、患者さんが心身ともに快適な生活を送っていただけるよう、スタッフ一同鋭意努力する所存であります。

所属紹介 ～外来Dチーム～

笑顔と優しさをもって対応します。

外来Dチームは外科・整形外科・脳神経外科・眼科・耳鼻咽喉科・皮膚科・形成外科・歯科口腔外科・精神科（休診中）とさまざまな診療科が集まっています。外来看護長1名、参事兼副看護長1名、副看護長1名、看護師11名、医療補助員16名で構成されています。

外科外来は、がん患者さんを中心に手術、化学療法、放射線治療などの治療に取り組んでいます。整形外科外来は、外傷から人工関節まで幅広く対応し、骨粗しょう症や高齢であっても寝たきりにならず、元気に活動できるよう支援しています。脳神経外科外来は、外傷、脳血管疾患の急性期から慢性期まで、社会復帰に向けて治療をしています。眼科外来は、合併症のある患者さんの白内障手術、外来レーザー治療などを行っています。耳鼻咽喉科外来は、一般的な耳鼻科疾患治療、外来組織検査や嚥下評価及び訓練なども行っています。皮膚科外来は、難治性の皮膚疾患に対し長期治療が継続できるよう励まし、生活指導も行っています。形成外科外来は、皮膚・手の外傷や先天異常に対し、社会生活へ適応するための治療をしています。

全ての科において手術が対象となる患者さんが多いのが特徴です。私たちは、手術前の患者さんの緊張や不安を少しでも軽減できるような声かけと、わかりやすい説明を心がけています。手術後も、安心して生活できるようサポートしています。

今後も、外来診療がスムーズに進むよう看護師と医療補助員が協力し、笑顔と優しさをもって対応してまいります。

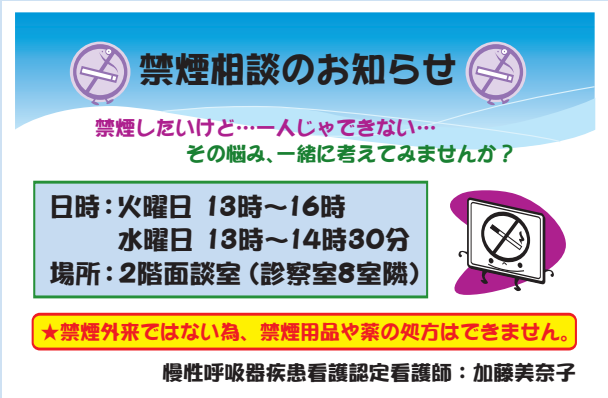
お　し　ら　せ

【禁煙相談、始めました。】

平成15年5月、受動喫煙防止を掲げた健康増進法（第25条）が施行され、これを契機に様々な公共施設で禁煙化が進んでいます。

禁煙しようと思っても「自分一人ではなかなかやめられない」「今さらやめても…」そんな考えを浮かべていませんか?禁煙を始めるのに、遅すぎるということはありません。

禁煙外来のように医師の診察・薬の処方はありませんが、禁煙したいな…と思っている方、初めの一歩「禁煙相談」にいらっしゃいませんか?一緒に禁煙に向けてのお話をしましょう。



【ロービジョン外来】

病気の進行に伴って見えにくくなり、今までできたことができなくなってしまった…。そのような方の、「これをしたい」「あれを見たい」という希望が少しでも叶えられるよう、何かお手伝いしたい‥、そんな思いで「ロービジョン外来」を立ち上げました。

具体的には、見えにくくなった新聞などを、iPadや拡大読書器を使って読んでいただいたり、眩しくて外出もままならない方に、遮光眼鏡を試していただいたりしています。また、日常の生活の中で、こんなものがあると少し楽になるかもしれない・・・、そんな便利グッズも少しずつ紹介しています。

毎月第4水曜日の午後に予約制で行っております。興味のある方は、眼科外来にお問い合わせください。

拡大読書器で新聞を拡大

お問い合わせ　眼科外来（内線2176）

【病院機能評価受審結果について】

平成25年9月に病院機能評価の更新審査を受け、病院機能評価機能種別版評価項目一般病院2Ver1.0の認定を取得しました。この結果は、当院が地域に根ざし、安心・安全、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、弛まぬ努力をしていることが認められたものです。今後もさらなる医療の質の向上に努めます。

【患者さんアンケートについて】

現在、患者サービスの更なる向上を図るため、入院・外来患者さんなどを対象に実施した「患者さんアンケート」の結果をウェブサイトにて公開しております。

この結果を貴重なご意見として受け止め、今後もより良いサービスの提供を目指していきたいと考えています。ご協力いただきました皆さま、大変ありがとうございました。

詳細は当院ウェブサイト（http://fujishi/~byoin/）トピックスをご覧ください。

総合相談センター ～こんな相談を受け付けています～

●**看護相談**（がん相談含む）・**よろず相談**…患者さんとご家族が抱える様々な問題を共に考え、解決していくお手伝いをします。病気や治療のこと、退院後の生活に対する不安など、専任の看護師がご相談に応じます。内線2046

●**医療福祉相談**（健診含む）…患者さんの介護保険の利用、医療費などの心配、退院後の生活の準備、転院先案内など、医療ソーシャルワーカーがご相談に応じます。内線2918

受付時間及び相談時間　月曜日～金曜日　8:30～16:00

※場所は1階正面玄関入って、すぐ右手の地域連携室内です。お気軽にお声をお掛け下さい。

その他の病院内の相談は…

●お薬相談
月～金　8:30～17:00　お薬相談室（1階お薬渡し口隣り）
お問い合わせ：薬剤科 内線2126

●栄養相談　※予約制です。
月～金　栄養相談室（2階循環器科外来隣り）
お問い合わせ：栄養科 内線2146

●検査に関する相談・血糖自己測定器の説明
月～金　8:30～17:00　中央検査相談室（2階）
お問い合わせ：臨床検査科 内線2267

●フットケア相談　糖尿病の患者さんの足のケア
第2・第4水・木曜　13:30～15:30　内科外来（2階）
お問い合わせ:内科外来 内線2285

●医療放射線被ばく相談　※予約制です。
火・木曜日　放射線科外来（1階）
お問い合わせ:中央放射線科 内線2153

●医療安全相談
月～金　8:30～17:00　医療安全相談室（2階泌尿器科外来隣り）
お問い合わせ:医療安全対策室 内線2259

各種教室のご紹介

患者さんとご家族を対象とした各種教室を開催しています。開催日・講義内容については中央病院にお問い合わせの上、お気軽にご参加ください。開催場所は、各教室いずれも中央病院2階大会議室です。

●腎臓病教室　お問い合わせ：栄養科 内線2146
日時：毎月第3火曜日　15:00～16:00
第34期腎臓病教室スケジュール
11/19、12/17、1/21、2/18、3/18、4/15

●ファミリークラス
お問い合わせ：産婦人科外来 内線2337
日時：毎月3回　13:00～15:00

出前講座のご紹介

当院職員を学校・会社・町内会の集まり・医療施設等へ派遣します。講座は全部で61メニュー、すべて無料で実施します。ぜひ、ご利用ください。

●詳細は当院ウェブサイトまで
http://fujishi.jp/~byoin/
お問い合わせ：病院経営課 内線2221

<富士市立中央病院の理念>

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

<富士市立中央病院職員宣言>

1　私たちは、患者さまの権利を尊重し、相互信頼に基づく医療に努めます。
2　私たちは、知りえた個人のプライバシーは、必ず保護します。
3　私たちは、検査・治療・予後などについて、分かりやすい説明に努め、患者さまの意思を尊重します。
4　私たちは、患者さまの必要や希望があれば、他の医療機関へ紹介し、必要な情報を提供します。
5　私たちは、市立病院としての自覚のもと、絶えず自己研鑽し、コスト意識を持ち、効率的な運営に努めます。
6　私たちは、医療機関相互の連携に心して、地域の医療体制への貢献に努めます。

<平成25年度病院指針>

「広げよう連携　磨きあおうサービスの心」

認定補聴器技能者在籍
専門スタッフだから 任せて安心!

選ばれる理由は“お客様第一主義”
富士・富士宮の2店舗で対応
リオネットセンター富士 富士市石坂 大渕街道沿い
《富士宮補聴器センター》
TEL・FAX 0545-53-2365
防塵・防水性能が飛躍的に向上した新製品がリオネットから誕生しました!
低価格帯からの幅広いラインナップが自慢です!
リオネットセンター富士
富士宮補聴器センター
リオネットセンター富士
(富士宮補聴器センター)
富士市石坂85-16
TEL 0545-53-2365
営業時間 9:00～17:00
日・祝日定休 駐車場あり

広告募集中

富士市立中央病院「病院だより」第24号（平成26年4月20日発行）について、下記のとおり広告を募集しています。

・掲　載　料　1枠30,000円（消費税及び地方消費税込）
・発行部数　約92,000部（市内全世帯及び関係機関へ配布）
・募集期間　平成26年1月20日（月）から
　　平成26年2月28日（金）まで
・お問い合わせ　病院経営課（内線2222）

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。